魚津市広報

発行所
魚津市田方町80番地
魚津市役所
編集発行人　清河七良
(毎月1日・15日発行)

魚津市下村木町
中越印刷魚津工場

大工場誘致
愈々實現に大運動
市民擧つて御協力を

さきにお知らせした大工場誘致については、是非共誘致を実現する様に市民各位の御協力方を要望して参りましたが、今度市でも更にこの工場の誘致の実現を強力に推進しようと、さきほど市工場誘致協力会を結成し、市民運動として呼びかけましたが更に活発な活動を起すべき段階に到達したので、本月五日市役所議場で臨時理事総会が開催されました。なにしろ魚津市の将来に関する重大な工場誘致だけに、更に実現に邁進すべく、打合せの結果、協力会の組織を強化し、真に市民運動として強力に運動を展開するため、会則の一部を変更して常任理事会を設け、理事長を互選して今後常任理事会が主体となり、工場誘致のための懇請、代替地対策、金融の調達等種々な方面を担当する班を図表の通り組織して愈々本格的に活動態勢を整えて積極的に、種々な問題の解決に乗出すことになりました。

何しろ面積が大きいだけに地主の中には所有田地の殆んど提供せねばならぬといつた方々もあり、しのび難い点も又大きいと云う訳ですが、魚津市の経済の基盤に関する重要なことだけに地主農家の方々の特別な理解で、是非この工場の誘致を実現を図らなければならないので、地主各位の深い御理解と御協力並びに市民各位の絶大な支援を望んで止みません。

去る十日、市役所において市内各種団体代表者会議を開催し市にとつて将来如様なる振興発展の基盤ができるかを参加各位と真摯な討議をした結果市当局や関係者のみに委すべきものでなく、吾々団体は工場設置実現と同時にその利益を受けるもので、この際、市当局又は関係者と緊密なる連繫の下に側面的に大運動を起すことに申合せ、壮年団は協議会終了後直ちに役員を招集して運動方針を協議され又市連合青年団後援会も十一日会合し、尚青年団、婦人会もそれぞれ役員会を開催の準備を進められている。市もこれら団体の支援協力を得て、強力に実現を期しています。なお工場誘致協力会では、常任理事が毎日本部に出勤し、臨機の対策を構じ、更に常任理事が担当部門に従い、本月九日から関係部落の方々との懇談会を開いて実際の活動を開始しています。

会長副会長及び常任理事

会長　金光　邦三
副会長　伊東　直二
〃　浜岡彌次兵衛
〃　徳本　謙治
理事長　水野庄太郎
理事長補佐　内生藏長一郎
常任理事　紙谷　作造
大森　久雄
石崎平兵衛
佐伯　新作
高木　源治
寺田　信一
千田源次郎
明石　寛二
鍼田　平吉
小林　宗作
本田　正信
浅尾　久矩
関口　彌一
伊東　清一

工場誘致協力会機構

会長
　│
副会長
　│
理事長 ── 理事長補佐
　│
理事会
　│
常時懇請班
懇請班
代替地対策班
元地協力班
金融調達班
貯蓄班
渉外班
庶務班
情報連絡班

「冬期海難防止強調運動」
十一月一日から三十日まで

加積簡易郵便局!!開設

加積出張所内に本月十六日から、加積簡易郵便局が開設され、次のような事務を取り扱いますから、附近の方々は大いに利用して下さい。

一、郵便物の引受、郵便切手などの売さばき事務
二、郵便貯金の受払事務
三、普通為替の受払事務
四、郵便振替貯金の受払事務
五、簡易生命保険の加入事務
六、郵便年金加入事務

なお取扱時間は**毎日午前八時三十分から午后四時まで**で、日曜日や国民祝日は休みます。

タバコは市内で買いましょう

旅行出張などのときはお忘れなく……

小売価格の10/115が市の収入となります
光、パール(一個)　二円六十一銭
ピース(一個)　三円九十一銭

水族館は 開館期間を延期 年中無休です

水族館の開館期間については四月より十一月までという計画のもとに、今日まで皆様の御期待にそうよう努力いたしてまいりました

昨年は十一月十五日を以つて閉館し、同日魚の供養として放生会を催しました。ところが翌年四月開館のときは魚の蒐集が一時になるため困難なので、本年は閉館せずに年間を通じて珍魚を蒐集し、当水族館の名声を一段と高め、まさに魚類の多いことは、東洋一として恥じないものにしたいと思つているのであります。

斯様な意味で「年中無休」として開館することになりましたから御案内いたします。

僕(オットセイ)の名をつけて下さい

本年九月四日、当魚津水族館へ北洋漁業に出漁していた、第七大神丸船長当市上猟師御町浜元貞夫氏より「**オットセイ**」一頭(雄三才)御寄贈願つたのであります。

その後、当水族館はこの「珍客」の観覧客で一段と賑わつてその人気は上々であります。

今では係員に馴ついて餌を貰う時などは非常に愛嬌よく、滑稽であります。

そこでこの愛嬌者に名前をつけ、芸も教えたりして一層皆さんの御愛顧を願いたいと存じます。

ネーム募集

ついては左記により名前を募集するとになつたので多数応募願います。

尚審査の結果採用者には薄謝を贈呈いたします。

記

一、募集名「**オットセイ**」雄三才
一、応募期日　十一月二十五日まで
一、応募資格　県内小学生に限る。
(同日消印のあるものは有効です)

市税滞納解消に御協力を願います

市民の皆さんには、市発展のために何かと御協力いただき有難う御座います。

納税については皆さんの御理解ある御協力によつて、次第に成績も良くなつて参りましたが、まだ充分とは云えませんので、十一月二十日から十二月二十五日まで「市税完納運動期間」と定め、滞納を一掃することに致しました。市建設等に多額な諸経費を要する市財政については、滞納が多くなれば非常に困難になつて参りますとともに余分の経費を伴い、余分の経費は、当然皆さんの頭にかかつてまいりますので、真面目な納税者までその影響を及ぼして参ります。また滞納税金に督促料、延滞金等が加わり、滞納者の負担は益々重くなります。ことに滞納整理についてやむを得ず法による措置を講じなければならないことになりますので何かの事情で滞納されている方は、お骨折りとは存じますが早急に完納して下さい。なお完納されている方は今後共によろしく御願いします。そして、私達の市を明くよりよい市とするために「滞納解消、完納実現」に何卒御協力下さい。

海技免状の書換申請して下さい

船舶職員法の改正により昭和十九年十一月一日以前に交付を受けた免状は、昭和三十一年三月二十二日までに免状の更新(かきかえ)申請をしなければ無効となります。

申請には次の手続きが必要です。

なお、新免状の交付には相当の日時がかゝりますので来春の出漁に間に合うようなるべく早く手続き下さい。

一、乗船履歴書免状の有効期間前三年以内の乗船履歴(例)沿岸丙種、湖川港乙種二等、沿岸乙種二等、小型船乙種二等、小型船丙種の各運転士及び機関士の免状受有者は五トン以上の船舶に乗船していた証明書(船員手帳を含む)
二、指定医師の身体検査証明書魚津市は鈴木医院(馬出町)
三、免状更新申請書
四、免状郵送料四十三円

用紙は商工水産課(水族館)にありますから、詳細については問い合せ下さい。

水族館に「ぶり」

ぶりシーズンを迎えた水族館では、本年初の目論みとして、「ぶり」を水族館前の大円池に泳がせました三貫匁近い、大ぶりが数十匹の福来魚(ふくらげ)を従え、ゆう〳〵泳いでいる光景は、当水族館ならではの感を深くしています。

なお「ひらまさ」「かんぱち」「いしがきだい」等多の珍魚を取揃えて、皆様の御来場をお待ちしています。

國土建設郵便貯金特別増強運動について

貯金で國土建設!!

国土建設郵便貯金運動は八月一日より十二月三十一日迄にわたつて展開されています。

この運動は、全国的に国民貯畜の増強、勤労増産、衣食住の改善、消費の合理化等の運動と提携して推進し、所得税の軽減措置や、物価引下げのために行われる諸施策の周知徹底を図り、実質的所得の増加分を消費節約して貯畜することが有利な時期になつております。

そこで農漁家の方には各種の季節的な収穫代金、山林海産など臨時収入の源泉貯畜をお奨めすると共に農、漁ろうおよび家計の合理化、健全化に資しられたいと存じます。

貯金の増強に特に協力された市町村或いは郵便貯金の実績が優良である市町村には、資金運用部より資金の融資に便宜が与えられることになつております。市の財政融資の重要な財源となりうるよう皆様の御協力をお願い致します。

◇呼びかけのことば◇
◎郵便貯金で国土の建設
◎今こそ貯畜で国の地固めを
◎収入の一割は貯畜しましよう

船員取扱事務 魚津市に委任さる

かねてより魚津市の業者間は勿論、機帆船乗組員、三十屯以上漁船乗組員に於て要望されていた船員に対する取扱事務が関係当局に陳情中のところ、このたび魚津市に委任する旨、運輸省より告示されました。

市では、十二月より商工水産課(水族館内)にて業務を開始するよう準備を進めています。

業務として、船員手帳の交付、書換、船員の雇入、雇止等を取り扱いします。

縣民手帳をぜひ一册

予約受付

今度、清新且つ実用的な「一九五六年富山県民手帳」が、富山県統計協会より発行されます。

この県民手帳は、県民の常識を豊かにする県勢概要など最も必要な事項を収録してあります。

市では購入希望者を次の要領によりまとめていますので、希望の方は至急予約申込みをして下さい。

(要領)

一、手帳名　一九五六年富山県民手帳
二、規格　**ポケット型**二百頁
三、表紙　**ビニール**、金文字入
四、価格　六拾円
五、申込期日　十一月二十四日まで
六、申込方法　魚津市役所庶務課統計係或いは最寄りの出張所に予約申込みをして下さい

なお見本は市役所庶務課統計係にあります。

(註)会社、工場、学校など勤務先などで申込みになるときは、重複にならないよう注意願います。

市政日誌

十月二十六日から十一月十日まで

十月二十六日(水)　定例市教育委員会開催
仝　二十九日(土)　市議会厚生委員会開催
仝　三十一日(月)　市議会協議会開催
十一月三日(木)　文化の日
仝　四日(金)　市議会農林委員会開催
仝　五日(土)　定例市農業委員会開催
市議会議員協議会開催
工場誘致協力会開催
仝　十日(木)　工場誘致協力会開催

防火週間 11月26日から12月2日まで

防火日課を実行しよう

いよいよ本年も火災の多発の時期となりました。来る二十六日より一週間、全国運動に対応して当市に於きましても防火運動を行うことになりましたから、左の防火の日課を実行して本運動に御協力願います。

❶一般家庭では

二十六日　火鉢こたつの点検
二十七日　電気設備の点検
二十八日　火を使う場所の点検
二十九日　かまど、こんろの点検
三十日　防火用水の点検
一日　火けしつぼの点検
二日　煙突のそうじ

❷会社工場では

二十六日　警備の強化
二十七日　危険物貯蔵及び取扱所の点検
二十八日　消火器避難器具の点検
二十九日　火気取扱所の点検
三十日　防火訓練の実施
一日　電気施設の点検
二日　原動機の点検

燃えない工夫に焼かない注意をして恐しい火事をなくしましょう。

なお期間中は朝の七時と夜の九時に「サイレン」及び「半鐘」がなります。

魚津市消防本部
電話295番

第一回魚津市青年祭開催

魚津市青年団員が、郷土社会に立脚して健康で明朗な文化的生活を樹立し生産に励み、新しい郷土を建設するための一翼として魚津市一、五〇〇名の青年団代表が相寄って演芸、音楽、生活改善、美術、舞踊等の青年祭を実施し、友愛と親睦の情を深めつゝ健全な郷土社会の建設に寄与する為に、来る十一月二十日午前十時より大町小学校講堂（一部美術部門関係は市立図書館）に於て開催されることになりました。

なお部門別に優勝杯が授与される事になりました。

『坪野』指定キャンプ地に

青少年に野外旅行活動を奨励し、大自然のもとに若い生命の躍動を感得する機会を与え、野外生活を通じて人間性を高め、郷土を愛する精神を養い、青少年育成に寄与する趣旨で、県下各地のキャンプ候補地を調査していたのですが、協議の結果、市の坪野鉱泉附近が県下のキャンプ地の一つとして指定されました。市民各位の利用を願います。

農事相談

問　麦の黄色くなるのは何故ですか。その予防法は？

答　麦が黄色になるのは、仮死の一歩前の現象です。その原因は、

(1) 畑の酸性が高いこと
(2) 窒素不足のとき
(3) 土壌水分が多くて湿害を受けたときですが、当地方は、第三の場合が多いようです。ことに本年は雨が多く稲の跡田が多いことですから、うなづけるのですが、幸いにして今秋は、低温であること、豊作で忙しかつたため平年より麦作が少いようなので、この種の病害の声は少いようです。

病兆の経過、原因は、土の中はあたたかいので水田と同じように、土壌細菌は活動し、湿りが甚しいから酸化層と還元層に分れる。この酸素不足の還元層は、水に溶けない三価の鉄（赤さび）が還元（酸素がとられる）されて、水に溶ける形の二価の鉄（亜酸化鉄）になる。麦の根は、稲の根のように組織が密でなく、その上酸素を出して根のまわりを酸化するようなことをしないので、溶けている二価の鉄が細胞の中へそのまま吸収される。そうすると細胞がリグニン化して養分の移行が悪くなり、結局栄養不良となるわけです。

こんな麦の根を顕微鏡で見ると、破壊された組織と共に細胞のリグニン化したのや鉄が集積したのが見られる。この対策は、雨の日、畑を見廻つて水の停滞する所がないよう溝さらえをし、排水をよくすること、追肥（硫安二〆位）を雪とけ直後や穂孕（ほはらみ）期など肥培管理を続けていただきたい。

「読書週間ポスター展」入賞者

魚津市立図書館の読書週間行事として催した「市内小中学校児童生徒によるポスター展」は、出品点数五十九点の多数にのぼり、七日八日と展示されましたが、審査の結果、左記の皆さんが入賞され表彰を受けられました。なお本年は特に優秀な作品がたくさんありましたので入賞作品も一点追加され表彰されました。

記

一等　谷口佳紀夫君（西布施小五年）
二等　山崎紘子さん（経田小二年）
三等　多東矩子さん（西部中二年）
佳作　木下秀夫君（東部中二年）
　　　樫本好子さん（大町小六年）
　　　中林越郎君（村木小六年）
　　　稗苗清吉君（松倉小五年）

10月の統計

	男	女	計
出生	34人	31人	65人
死亡	8人	11人	19人
婚姻			10件
離婚			3件
世帯数			8,986
人口			46,844

共同募金現在額について

十月は共同募金月間であつたのですが、市民各位の御協力によりまして十一月十日現在、左記の通りの実績を挙げました。尚地区によりましては募金実施中のところや集計中の地区もありますので、今後共御協力をお願い致します。

記

下野方地区	四一、七〇〇円
上中島地区	三一、九八〇円
松倉地区	三〇、三三〇円
上野方地区	一六、四七〇円
経田地区	五四、九二〇円
下中島地区	三五、九四〇円
西布施地区	三五、七八〇円
以上七地区は目標額完納	
魚津地区	一四三、二〇〇円
目標額の七九％	
計	三八〇、三二〇円
目標額の六五％	

寄附

魚津市下夕町、雑貨商魚住一雄氏より去る五日母堂死去による供養として同日市社会福祉事務所へ社会事業基金に金五千円の寄附がありました。

十五日からお年玉つき年賀葉書売出し

お年玉つき年賀葉書は十一月十五日から全国一齊に売出され、市内郵便局及び切手類売捌所で、約二五万枚を売ることになりましたこの年賀葉書は寄附金一円を附加し、国民たすけ合い運動の一環として発売されるもので、この趣旨を御了承下さいまして、多数御利用されることをお願いします。なお同局では例年早く売切れ御迷惑をかけておりますが、なるべく早く御買求めになるよう望んでいます。

社会教育功労者として市立図書館長表彰さる

財団法人社会教育協会創立三十周年記念事業の一つとして創立記念日（十一月十六日）に全国の社会教育功労者を表彰することになりました。富山県関係個人表彰七名の中、市では図書館長として永年社会教育の振興普及に専念された北条正留氏が表彰を受けることになりました。

第四回美術展入賞者決る

去る十一月二日、三日、西部中学校で魚津市美術協会主催による第四回美術展が開かれたが、その入賞者は次の通り決定した。

書道　魚津高校三年　赤坂親正　大町小二年

図画　相崎新一　魚津高校三年　若島真治　西部中三年　大成浩　東部中二年　岡田秀夫　村木小四年　齊藤篤子　住吉小一年　松川けい子　上中島小三年　小森正昭　松倉小五年　窪田清　上野方小四年　石崎苗佑　道下小五年　堤谷正一　経田小四年　朝野正春　天神小一年　中村省造　西布施小六年　坂本悦子　白倉小六年　大島かのえ　片貝小六年　佐竹百合子

冬季海難防止運動 十一月一日より一ケ月間

毎年冬期になりますと日本海沿岸地方は気節風等の異常気象により海難が多数発生しております。県においてこれらの海難による被害を最少限に阻止するため海上保安部、救難所、及び各漁業団体等との密接なる連絡協力のもとに海難防止運動を実施し、救助態勢を一段と強化してまいりましたので、昨年の海難は冬季が最も少なかつたという輝かしい効果を挙げることができたのであります。

本年度も冬季をひかえ予想される海難の絶滅を期するため伏木海上保安部において十一月一日から十一月十日までの一ケ月間「冬季海難防止強調運動」を実施しますので関係機関においてはこの運動に応じて救助態勢を一段と強化して海難による人的物的の被害絶滅に寄与されるよう望みます。

百日セキ予防注射（第三回）を受けて下さい

百日せき予防注射（第三回）を受けて下さい百日せきの予防注射の第三回の注射日は次の通りでありますから必ず注射を受けて下さい。

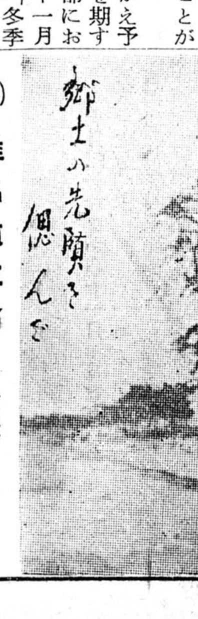
一、注射を受ける者
1. 昭和二十九年七月一日さら昭和三十年六月三十日まで生れた者
2. 前頃の該当者で今まで注射を受けていない者

一、日時

校下別	場所	月日
天神校下	天神小学校	十一月十八日
松倉〃	松倉出張所	十八日
古鹿熊分校下	古鹿熊分校	十九日
坪野分〃	坪野〃	二十一日
大町校下	大町小学校	二十一日
村木校下	村木小学校	二十一日
経田〃（旧村木校下）	経田出張所	十一月二十二日
加積〃	加積〃	二十二日
上中島〃	上中島〃	二十一日
道下〃	道下公民館	二十二日
白倉〃	白倉小学校	二十二日
上野方〃	上野方出張所	二十四日
西布施〃	西布施小学校	二十四日
本江〃（旧下野方校下）	下野方出張所	二十四日
住吉〃	住吉小学校	二十四日
片貝校下（分校含む）	片貝小学校	三十日

各日とも午後二時より午後四時まで
坪野分校下は午前九時三十分より午前十一時まで

（四）推名道三翁（三）



十二貫野用水路

十二貫野の沃野が水路の便が無いので、徒らに荒れたまゝになつているのを残念に思い、度々用水路の開削を藩に願い出ました。然しこの工事は非常な難工事であつたので、中々許されませんでしたが、藩庁でも道三の熱意に動かされて、遂に天保八年（一八三七）十一月、十二貫野の水路の検分を命じました。

道三にとつては、兼ねての望みの第一歩を踏み出すことが出来たので、小踊りして喜びました。それから詳細なを絵図作つたり、開墾に従事する農民を移住させたり、いろいろ準備を進めて、天保十年（一八三九）道三五十一才の時、愈々工事に着手致しました。

十二貫野用水は延長七里二十四町三十六間、その取入口は、黒部川の上流内山村字小野沼谷（今は宇奈月町に合併）から出る渋水を引き、それから、下立、浦山の両村を経て、前沢村十二貫野に至るもので、この間、絶壁懸崖の所は墜道を穿ち、渋谷で水路の到低出来ない所には、サイフオンの理を応用した水路を築くなど、神技にもおとらぬ工事を完遂したので、時の人は神工と称しました。

このサイフオン水路は宇大谷にあつて、「龍の口」と称し、今も尚水は滾々と流れています。下り管は八間吹上管は十七間一尺、深い谷の向側の高い所の地面から、突然水が吹出している様を見るとき、学理の発達している今日でさい、不思議な感をいだかせるのであります。

この頃は、まだ測量の機械もなく、水路の高低を測る時は、夜も数人に提灯を持たせて場所に立たせ、火を上下せしめて水路を定めたり、或いは昼は真白な菅笠（すげがさ）を人夫に持たせて位置を定めたり、又爆薬を用いなかつた当時のこととて、岩盤を打抜くには、竹や木を燃し岩盤が焦げるのを見て水をかけ、表面の軟化をまつて、鶴嘴（つるはし）を打ち込むのでありました。それが一夜僅か前垂に一杯の岩片を堀取る程の工事の有様であつたので、容易に工事がはかどらないのでありました。

けれども道三は日夜孜々として倦むことなく、自ら先頭に立つて人夫を指図し督励したので、さしもの難工事も、天保十一年（一八四〇）遂に完成しました。

反別七百十四町三段四畝余り、草高五千石の田地が水田と化し、黄色の稲穂が一面に垂れる様になりました。

（次号につゞく）

あとがき

○富山の動物博を見て来た市役所職員連中、しきりにオットセイの芸を感心して曰く、

水族館のオットセイも仕込んだらあの位はなれるかもしれん、ひとつやつてみたら？との言葉に商工水産課長飼育係になつたつもりか名前も近々つけるし、芸も教えるよ。見に来て吃驚するな！とのご宣托、蔭ではどうやら前日コッソリ毬を買つて盛んにオットセイに練習したそうで、今からその成果？がみもの。